

日刊建設通信新聞（2020年10月5日付3面掲載）

【オリコンサルグローバルら バングラ・マタバリ港 アクセス道設計受注】



オリコンサル グローバルら バングラ・マタバリ港 アクセス道設計受注

オリエンタルコンサルタンツグローバルは、円借款の「バングラデシュ マタバリ港開発事業（道路国道局コンポーネント・アクセス道路）詳細設計、入札支援及び施工監理業務」を、同社を幹事会社とする3社J.V.で受注した。契約金額（予備費・税金含む）は58億5000万円。9月23日に調印した。写真。

同事業は、同国チッタゴン

管区コックスバザール県マタバリ地区に、コンテナと一般貨物などの多目的商業港を建設し、併せて港の利用に不可欠なアクセス道路を建設することによって、増加する貨物取扱容量の向上を図るもので、同国内と周辺国との物流促進に寄与することが期待されている。

この事業は船舶省チッタゴン港湾庁発注の港湾部分と、道路交通橋梁省道路国道局発注のアクセス道路部分の2つのパッケージに分かれており、オリエンタルコンサルタンツグローバルを代表として Design Consultant

ts、BCLAssociatesで構成する3社J.V.が結した。港湾部分は日本工営を代表とするJ.V.が受注してアクセス道路部分の契約を締結している。